

社福 のだ

Nodacity Council Of SocialWelfare

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>

No. **116**

平成30年 3月 1日発行

編集・発行
 社会福祉法人野田市社会福祉協議会
 千葉県野田市鶴奉5番地の1
 TEL 04-7124-3939
 FAX 04-7124-8883

主な内容>> ②赤い羽根共同募金・歳末募金・会費納入実績 ③ボランティア情報、地区社協紹介
 ④結婚50周年記念 ⑤斎場売店、貸出案内 ⑥寄せられた善意・まちがいさがし

ファミサポQ&A

- Q.子どもを預かってもらう場所はどこですか？
 A.原則として提供会員宅（育児をお手伝いする方の自宅）です。
- Q.突然の残業でも預かってもらえますか？
 A.事前に提供会員との顔合わせ（事前打合せ）が済んでおり、その提供会員の都合があれば、お預かりできます。
- Q.病気になってしまった子どもを預かってもらえますか？
 A.健康状態に不安があるときはお預かりできません。
- Q.働いていなくても預かってもらえるのですか？
 A.他のお子さんの用事や通院、保護者の外出の場合など、必要に応じてご利用になれます。
- Q.利用時間が20分ほどなのですが、料金はいくらになりますか？
 A.最初の1時間までは、それに満たなくても規定の1時間分の料金がかかります。
- Q.依頼すれば必ず利用できるのでしょうか？
 A.ファミリー・サポート・センターは、ベビシッターなどのサービスではなく、地域で子育てを支え合う有償ボランティア活動です。場合によっては、ご希望に添えないこともありますのでご了承ください。

野田市から委託を受け野田市社会福祉協議会が運営しています。

これまで、6か月から10歳までのお子さんを対象としてきましたが、本年1月より、小学6年生まで引き上げ、サービスの拡充を図りました。

また、入会申込時における写真添付を省くほか、会員証の有効期限を廃止とし、より利用しやすいよう、見直しを行いました。

野田市ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをして欲しい人（利用会員）としたい人（提供会員）、両方を兼ねる人（両方会員）との会員組織による地域の相互援助活動です。

野田市から委託を受け野田市社会福祉協議会が運営しています。

ファミリー・サポート・センター
対象年齢を小学6年生までに拡大

次代を担う子どもたちを地域の力で支援する「ファミリー・サポート・センター」を支えていただける提供会員を募集しています。

支援内容の多くは、保育所、学童保育所、習い事の送迎や預かりといった、短時間の活動です。

できる時にできる範囲で子育ての応援をしていただける方（提供会員）、両方会員として活躍してみませんか。



利用会員の声

おかげでとても助かっています。残業の日でも子どもを預かってもらえるので、安心して仕事ができます。

提供会員の声

なんととってもかわいい！関わっているお子さんの成長が見られます。今では家族ぐるみで交流もしています。



利用料金

午前6時～午後10時 (基本時間)	700円 (1時間)
土曜日・日曜日・祝日 (基本時間以外の時間)	900円 (1時間)

〔問合せ〕 野田市ファミリー・サポート・センター
 ☎7126-5050 FAX 7126-5051



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて、発行しています。(再生紙使用)

あなたの会費で地域福祉が
支えられています

平成29年度会費納入状況

平成30年2月6日現在の会員数は、一般会員3万8千16世帯、特別会員72世帯、法人会員61社という状況です。また、会費の納入総額は、千911万9千166円です。

会費は、その一部を地区社協の活動費として還元するなど、地域福祉活動を効果的に展開するための貴重な財源として活かされています。

納入いただいた会費のうち、一般会費の300円を超えた額及び特別会費の40%を平成30年度の地区社協の活動費として還元します。

一般会費の還元のしくみ

一般会費 500円	地区社協 還元金 200円	お住まいの地域の 福祉活動へ ・サロン活動 ・友愛訪問等
	市社協 事業費 300円	市内全域の福祉活動へ ・ボランティアセンターの 運営 ・成年後見支援センターの 運営 ・生活福祉資金貸付事業等

成年後見支援センターに ご相談ください

社会福祉協議会は、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように支援するため、野田市成年後見支援センターを開設しています。

野田市成年後見支援センターでは、成年後見制度や日常生活自立支援事業に関する相談を受け付けています。

「こんなことで困っている」「制度について教えてほしい」などご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ】

野田市成年後見支援センター

〒712-4139

日常生活自立支援事業とは

福祉サービスを利用するお手伝いや、日常的な金銭管理をお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活できるように支援する事業です。

日常生活自立支援事業は「契約能力のある方」が対象となります。

日常生活自立支援事業を利用するには社会福祉協議会との契約が必要です。

歳末たすけあい募金

12月の1か月間「歳末たすけあい運動」を実施したところ、市民のみなさまからの温かいご協力をいただき、ありがとうございます。誠に経済状況の中、歳末たすけあい募金総額は、325万5千78円となりました。（平成30年2月6日現在）あらためて、お礼申し上げます。

お寄せいただいた募金は、準要保護世帯などの支援を必要とする方々（237世帯・636人）に「歳末見舞」として街の活性化にもつながるよう市内共通商品券（NOX）の配布をしました。

「エアコン・クリーニング」の 対象者を拡充

また、28年度より開始した「エアコン・クリーニングサービス」事業は、対象者を70歳以上の要介護1以上の方へと大幅に緩和し、合計32世帯に実施し、事業の拡充を図りました。

特別養護老人 ホーム入所者に 対する「訪問理 美容サービス 事業」は、合計10 施設、602人（男139 人・女463人）に実 施しました。

日常生活自立支援事業を利用するには社会福祉協議会との契約が必要です。



心も体もスッキリ！

ご協力ありがとうございました
～みなさまのお心添えありがとうございます～

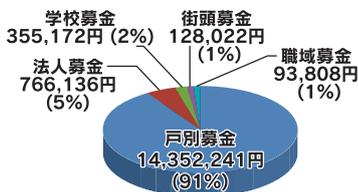
赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

平成18年度から開始した訪問理美容サービス、ス事業は、ニーズも高く、目に見える事業として定着しています。

赤い羽根共同募金

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が展開されています。「共同募金」は、民間社会福祉の資金として、30%が県内の民間社会福祉施設等の整備に、70%が野田市社会福祉協議会に配分され、地区社協活動や福祉団体の育成、ボランティア団体への支援などの事業に活かされます。自治会をはじめ、各団体、事業所、学校、市民のみなさまのご協力により、赤い羽根共同募金の総額は、千571万9千912円です。（平成30年2月6日現在）

赤い羽根共同募金実績



スカウト連協による街頭募金

ボランティア情報

あなたもLet'sボランティア

「私にもできそうだな」と思うものがあつたらボランティアセンターまでご連絡ください。



★特別養護老人ホームいきいきタウンのだ（中根）

- ・掃除、食器洗い、お茶出しのボランティア
- * 活動日、時間は応相談

★ケアハウス野田（上三ヶ尾）

- ・施設にあるピアノで、昔懐かしい歌を歌う（童謡クラブ）時間でのピアノ伴奏ボランティア
- ・月2回程度
- * 日曜日の午前または応相談

★グループホーム菜の花（宮崎）

- ・書道、木目込み人形作り、パッチワーク等の創作活動のボランティア
- ・1回30分～60分程度
- * 活動日、時間は応相談

【記号説明】 ★高齢者施設

問合せ 野田市ボランティアセンター ☎7124-3939

合言葉は「できることから」

野田市ボランティアセンター

野田市ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と求める人を「つなげるはたらき」をしています。

市内福祉施設や団体等からの要請を受け、コーディネートがボランティア派遣の調整をし、ボランティア活動がスムーズに運ぶようボランティア活動中の相談や支援を行います。

また、安心して活動ができるようボランティア保険の手続きも

行っています。

このほか、定期的にボランティア通信の作成やホームページ（<http://www.nodasyakyo.or.jp>）やソーシャル・ネットワーキング・サービスを活用し、情報の提供を行っています。

「ボランティアをはじめようかな。」、「ボランティアに興味があるけれど、どうしたらよいかかわからない。」などお気軽にボランティアセンターへご相談ください。

雨にも負けない熱気に包まれた市民ふれあいハートまつり

11月18日（土）に「第16回市民ふれあいハートまつり」を開催しました。

市内のボランティアグループ、NPO団体、地区社会福祉協議会などの市民活動団体が、活動紹介や実演・体験、発表を実施しました。また、中央小の吹奏楽部及び合唱部が演目を発表し、一体となって市民ふれあいハートまつりを盛り上げました。

なお、ポスター展には市内小学校の児童・生徒から181点の作品が寄せられました。開会式では優秀作品に選ばれた子ども達が、晴れやかな表情で表彰式に参加しました。

冷たい雨が降ったりやんだりする一日となりましたが、名物の模擬店も多数出店し、多くの来場者がイベントを楽しみました。



和やかにスタートを切った発表会場

わたしのまちの地区社協⑦ ～清水地区社協～

支え合いつつ交流を大切に!!

清水地区社会福祉協議会
会長 戸辺 敦子

清水地区社会福祉協議会では、加速する高齢社会の中で、人々が社会参加し、心身ともに健康寿命が延び、元気で仲間づくりができて、生き甲斐があるとの声も聞かれ、やりがいを感じています。

数ある事業の中で、サロン活動も活発で、月3回古切手の整理、健康マージャン、そばを楽しむ、レクゲーム等、参加者はみな元気です。生け花サービス、絵手紙による慰問なども心が和むようです。

また、児童下校時のパトロール、昔遊びの伝承、車いす試乗体験など、子ども達との交流も事業には欠かせない存在です。

今後、広報紙を通じて情報提供を行い、活動して参ります。



自熱したレクゲーム

自熱したレクゲーム

寄席と記念写真で金婚をお祝い 馬風と毒蝮三太夫が出演

11月18日(土)に、市民ふれあいハートまつりの開催に併せ、金婚式を迎えたご夫婦を対象に結婚50周年記念として、プロカメラマンによる記念写真撮影会を実施しました。

撮影会には26組のご夫婦が参加し、写真撮影の後は、寄席観賞会が開かれ、今年は馬風師匠に加え、毒蝮三太夫さんが出演し、会場はたくさんの笑いに包まれました。来年度対象となる方は、昭和43年に結婚されたご夫婦で、撮影会は12月

1日を予定しています。「ダイヤモンド婚」を目指して、いつまでもご夫婦仲良くお元気で。



参加された野口進さん・千代子さんご夫婦

東日本大震災をきっかけに、企業等による社会貢献活動(CSR活動)がこれまで以上に注目されています。私たちの身近でも永年続いている活動をご紹介します。市内のパチンコ店が加盟する野田遊技場組合(伊藤司組合長)では、「少しでも地域に貢献できれば」と、平成15年から14年間市内障がい者施設利用者の方へクリスマスプレゼントの寄贈が続けられています。市内12か所の福祉施設等へ寄贈されています。また毎年、プレゼントも利

障がい者施設へクリスマスプレゼント

～野田遊技場組合様～



工夫を凝らしたプレゼント

用者さんが喜ぶようにと、工夫がされています。地域福祉は、社会全体で課題解決に向けて取り組んでいく必要があります。企業の協力も不可欠です。今後の活動がさらに期待されます。

野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」が設立20周年を記念し、「耳・聞こえの講演会」を開催します。

第1部は、「補聴器の上手な選び方と使い方」、第2部では、「難聴のあれこれ」についての2部構成で開催されます。

ロビーでは、補聴器や人工内耳また難聴者の方に役立つ機器の展示も行われます。

休憩時間には、尺八、箏、電子ピアノのコーポ演奏も披露されます。

当日の講演には、手話通訳、パソコン要約筆記、磁気ループがつきます。

野田市社会福祉協議会では、不要になった入れ歯を回収しています。

入れ歯や虫歯治療で削った歯の上部にかぶせる「クラウン」などには、金、銀、パラジウムといったレアメタル(希少金属)が使われており、これをリサイクルする活動です。長く使ったものでも、価値ある資源として利用できます。

〔収集方法〕

熱湯または洗剤で消毒し、ビニール袋に入れて野田市社会福祉協議会事務局または関宿出張所(やすらぎの郷)にある回収ボックスまでご持参ください。

不要になった入れ歯回収します



リサイクルで社会貢献も

業者へ送り、換金したお金の一部が(財)日本ユニセフ協会と野田市社会福祉協議会に寄付され、地域福祉活動の資金として役立てられます。
※金属が使われていない入れ歯は回収の対象となりません。

〔使いみち〕

みみづくの会20周年記念 「耳・聞こえの講演会」を開催

〔日時〕 平成30年3月18日(日)
11時30分開場
12時30分開演

〔場所〕 野田市文化会館大ホール

〔問合せ〕 みみづくの会(吉岡方)
TEL 7129-17303
FAX 7127-8575

要約筆記とは？

聴覚障がい者の方に話の内容、会議の進行、講演会の内容などをリアルタイムで文字通訳する「筆記通訳」です。要約筆記には、常に話の内容を聞きながら、速く、正しく読みやすく書くことが求められます。

社会福祉協議会では、精神に障がいのある方の社会参加促進と市民の利便性の確保を目的に、野田市斎場内で斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」を運営しています。

現在は、6名の障がいのある方が就労に向けてチャレンジしており、貴重な社会参加への支援となっておりますが、ご利用の件数は限られており、支援に必要な作業量を確保できていないのが現状です。

一人でも多くの市民のみなさまにご利用いただくことが福祉の輪を広げることにつながります。ぜひ、「セレ・ショップやすらぎ」の現状です。

善意の寄付で寄せられた紙おむつ等が必要な方やそのご家族に抽選で差し上げます。

「往復はがき」に①住所②氏名③電話番号④年齢⑤希望商品（おむつ又はパッド）を明記の上、ご応募ください。

厳正なる抽選のうえ、はがきで結果をお知らせします。必ず「往復はがき」にてご応募ください。

〔応募できる方〕

市内在住で、社会福祉協議会事務所へ直接受け取りができる方。

斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」のご案内

らぎをご利用ください。

また、精神障がいのある方に理解があり、運営の支援をしていただける方を募集しています。

詳しくは、お問合せください。

〔問合せ〕

社会福祉協議会

☎ 7124-3939



飲み物、軽食、お菓子、仏具を取り扱っています

紙おむつ・パッド差し上げます



寄付の受け入れも受付
(新品未開封に限ります)

〔配布人数〕 おむつ13名・パッド11名

〔応募先〕

〒278-0003 野田市鶴奉5-1

野田市社会福祉協議会

〔応募締切〕

平成30年3月16日（金）

貸出案内

▼車いすの貸出

市民の方より善意の寄付をいただいた車いすを貸出しています。

〔対象〕 高齢者・障がい者及び一時的なけが等により必要な方

な方

〔利用料〕 無料（貸出期間中の故障は自己負担）

〔貸出期間〕 原則1か月（更新あり）

※車いすの在庫については、お問合せください。



貸出状況はお問合せを

▼福祉車両の貸出

〔対象〕 高齢者・障がい者（児）及びその家族

〔利用料〕 無料（燃料は自己負担）

〔貸出期間〕

①「たんぼぼ号」(軽自動車)

②「ゆうあい号」(ワンボックス車)

③「定員」5名(車いす2台)



運転手は利用される方で確保をお願いします

〔車両を更新し、より使いやすく〕

共同募金の財源を活用し、車いす対応自動車の更新をするほか、福祉団体の研修等の目的で貸出を行っているマイクロバスの車両の更新を行いました。

熊本地震義援金受付を延長

甚大な被害をもたらした熊本地震の発生から2年を迎えようとしています。

被災地では復興作業が進められています。被災地では復旧作業が進められています。未だ支援が必要な状況にあることから、義援金の受付期間が平成31年3月31日まで延長されました。

当会の窓口には、これまでに、93万9千223円（平成30年2月6日現在）の義援金が寄せられました。

義援金は、各都道府県の共同募金会を通じ、配分委員会を経て、被災者の方々に届けられます。



継続的な支援を

まちがいさがし

【応募方法】 郵便はがきに切り取った絵柄を貼って、7つの間違いを赤色の○で囲み、必要事項(①氏名〈フリガナ〉、②住所、③電話番号、④年齢、⑤性別、⑥「社福のだ」の感想)を明記のうえ、ご応募ください。

正解者の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントします。

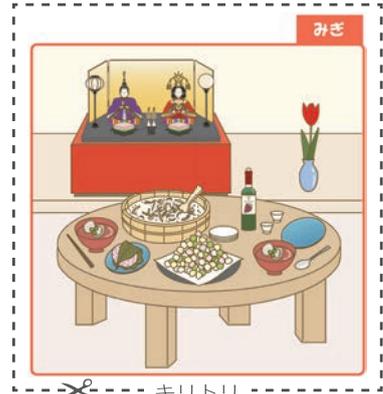
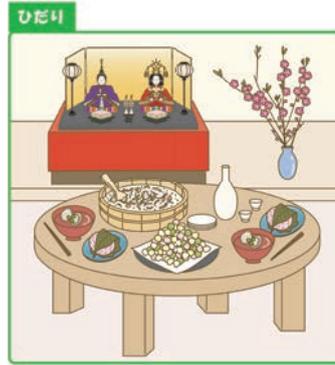
ご応募いただいた方の個人情報は、他の目的で使用する一切ありません。

【応募締切】 平成30年3月30日(金)

※応募上の注意:間違いの箇所がはっきりと分かるよう赤色の○で囲んでください。

【応募先】 〒278-0003 野田市鶴奉5-1
野田市社会福祉協議会

～7つの間違いを見つけよう～



素材提供:【幼児の学習素材館】<http://happyillac.net>

寄せられた善意

市民のみなさまから心のもった温かい寄付が寄せられました。みなさまのご厚意に厚くお礼申し上げます。

【金品】

- 千葉県トラック協会野田支部様 41,324円
- 野田遊技場組合様 50,000円
- 小さな森の家野田清水様 3,000円
- 匿名様 11,000円

【物品】

- 東全ゴム工業(株)様 おむつ362枚
- 柏法人会女性部会野田支部様
タオル310枚 他48点
- 松浦吉市様 おむつ198枚 他6点
- 匿名様
おむつ333枚、パッド614枚 他292点

【福祉施設へ指定寄付】

- ㈱日本総合開発様 お菓子 24,600円相当
- ジューピター関宿店様 お菓子 24,850円相当
- 野田遊技場組合様
クリスマス用菓子詰合せ 373点
(平成30年2月6日現在)

1人で悩まずに、心配ごと相談へ

家族や生活のこと、仕事や学校のこと、どこに相談すればよいか分からない悩みや不安をお持ちの方、気軽にご相談ください。

経験豊富な民生委員が相談に応じます。

【日時】 毎週火曜日・第1金曜日
13時～16時

【場所】 総合福祉会館相談室

【連絡先】 野田市社会福祉協議会
☎7124-3939



職員募集

以下の職種の臨時職員を募集しています。

①学童保育所代替指導員

【条件】 児童福祉に理解と熱意がある方。

【就業場所、時間】 市内17学童保育所いずれか。
平日:13時から19時の間、学校休業日:8時から19時の間

【時給】 1,090円

②成年後見支援センター専門員

【勤務内容】 権利擁護事業に関わる相談援助業務
【応募資格】 相談援助業務に関心のある方(社会福祉士、精神保健福祉士尚可)、普通自動車免許

【時給】 1,150円(有資格者1,250円)

～～～～～【応募方法】～～～～～

【雇用期間】 平成31年3月31日まで
(年度毎の契約更新の可能性あり)

【応募方法】 履歴書(3か月以内の写真添付)を社会福祉協議会に提出。

【問合せ・応募先】 〒278-0003 野田市鶴奉5-1
野田市社会福祉協議会 ☎7124-3939

SNSでタイムリーな情報を発信

スマートフォンの普及により、Twitter、FacebookといったSNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)が、急速に広がりをみせています。

SNSは、タイムリーな情報を迅速に伝えられ、災害時などに特に効力を発揮することから、社会福祉協議会でも、SNSを開設しています。ぜひ、ご覧ください。

野田市社協

